



記念撮影におさまる受賞者たち

01 令和7年度町政功労者表彰状・感謝状贈呈式

町への功績をたたえて

冬の気配が近づく11月25日、町の発展に長年尽力された7分野・18人と2企業をたたえる令和7年度町政功労者表彰状・感謝状贈呈式が森町公民館で行われました。岡嶋町長は「皆さまの功績は愛町精神の賜物であり、地域社会を支える力です」と式辞を述べ、受賞者一人ひとりへ感謝状を贈呈しました。会場では、各受賞者の功績が改めて称えられました。また、受賞者は次のとおりです（敬称略）。

感謝状受賞者

自治	清水八重子・前本幸政・小泉貢一 久保田光一
産業経済	福田賢一・東谷輝明・金丸友嗣
教育文化	会津さえ子
社会福祉	金谷孝己・常俊美子
消防	谷内尚明・江口正樹・川村博公 本島明仁・本島正幸・河村健一 落合慎二
ボランティア	株式会社 松本組 株式会社 高木組
篤功	河合浩一



子どもたちの成長を支える新施設の完成を祝うテープカット

03 もり保育所落成式

未来を育む新たな一歩 もり保育所落成

11月30日、もり保育所の落成式が行われました。式辞で岡嶋町長は、町の保育目標である「明るく元気・仲よく遊べる・思いやりがある・生き生きとした子」の育成を基本に、心身ともに健やかに成長できる環境づくりに今後も全力で取り組むと述べました。式後の施設見学では、歴代の保育所長や関係者から「これはいいね」「子どもたちが喜びそう」「すばらしい」と喜びの声が寄せられました。



重機と手作業でグラウンドを整備する作業員たち

02 社会貢献事業(グラウンド補修工事)

永昇建設・ツバメ工業が森小学校を支援

森小学校のグラウンドで、11月7日から9日にかけて社会貢献事業として黒土の搬入と転圧作業が行われました。作業には永昇建設株式会社とツバメ工業株式会社森事業所の作業員14人が従事し、安全に配慮しながら丁寧に整備を進めました。永昇建設の岩島一男代表取締役は「子どもたちの遊びや学びにつながる環境づくりに寄与したい」と話しており、両社の協力により学校環境の向上が図られました。



05 SDGs（教育）私募債（寄付寄贈型）における寄贈 母校へのエール、SDGs私募債で実現

11月25日、北洋銀行は札幌市で電気設備工事業を営む株式会社・和電が発行した「SDGs（教育）私募債」を活用し、砂原中学校にテント一張りを寄贈しました。同私募債は、企業が私募債を発行すると、北洋銀行が発行額の一部を道内の学校へ寄付する仕組み。和電の工藤和博社長の母校である砂原中学校が寄贈先に選定され、同校生徒会の角陽向会長より、「行事でたくさん使いたい」と感謝が述べられました。



04 令和7年 森町民俳句大会

季節感じる俳句のひとつとき

森町文化協会（木田和子会長）主催の第44回森町民俳句大会が11月23日に森町公民館で開催されました。席題として「冬めく」「息白し」が発表されると、参加者は静かに思索を深め、それぞれの情景を込めた一句を投じました。雑詠の選評では、言葉選びや表現の巧みに静かな共感が会場を満たし、書き手の思いに触れながら、冬の気配を味わうような温もりある時間に包まれました。



カーテンがついている

しっかりとした椅子

鍵もかけられるから
安心！

お願い
育むマナー

ママと赤ちゃんに安心を



左から北海道支部 幹事長 山本恭久氏、「YOU・遊・もり」破石店長、「つど〜る・プラザ・さわら」三國店長

06 簡易設置型授乳室と授乳チェア贈呈式

道の駅に安心の授乳スペース誕生

一般社団法人日本道路建設業協会北海道支部より、国土交通省が推進する道の駅の子育て応援施設整備支援として、簡易設置型授乳室と授乳チェアが寄贈され、12月2日に贈呈式が行われました。寄贈された設備は道の駅「YOU・遊・もり」と「つど〜る・プラザ・さわら」の2階に設置され、授乳チェアやカーテンが備えられた安心の空間となっています。赤ちゃん連れの皆さんは、どうぞお気軽にご利用ください。



左から一戸正輝氏、教育長、木村孝氏

08 令和7年度北海道永年勤続功労社会教育委員表彰伝達式 社会教育を支えた歳月に感謝をこめて

長年にわたり、社会教育の推進に貢献された功績を称え、12月11日に永年勤続功労社会教育委員表彰の伝達式が行われました。同表彰は、社会教育委員として10年以上勤務し、地域の社会教育振興にご尽力された方々に贈られるものです。毛利教育長よりこれまでの功労に対し感謝の意が伝えられるとともに表彰盾が手渡されました。なお、受章者は次のとおりです。

・岡田康帆 ・木村 孝 ・一戸正輝（敬称略）



未来の一打を見据える伊藤来紅選手。

07 中学女子軟式野球表敬訪問 砂原中の選手、全国の舞台で輝く

12月8日、砂原中学校3年の伊藤来紅選手が町を訪れ、今年度の活躍を報告しました。所属する上磯ベースでは瀬戸内大会でBクラスの部優勝、全国大会にも出場し力強いプレーを披露。さらにU-15北海道女子選抜として四国大会で第三位に入り、成長を感じる一年となりました。伊藤選手は「高校でもレギュラーをつかみ、全国優勝を目指したい」と次の舞台への意欲を力強く語りました。

piano
齊藤 桃子

guitar
古館 賢治

JAZZ LIVE

令和8年2月8日(日)
@森町公民館
1階大会議室

主催：森町教育委員会
お問合わせ：森町教育委員会
社会教育課 社会教育係
TEL 01374-2-2186

開場13:00 開演13:30
(15:00終演予定)
入場無料

※駐車場につきましては、森町
地域活性化広場をご利用くださ
い。

woodbass
辻 充浩

trombone
板橋 夏美



町長、教育長らに向けて提案する生徒たち

09 砂原中PR隊活動報告会 盛岡での学びを町へー砂原中生が活動報告

砂原中学校3年生20人が森町PR隊となり、見学旅行先の盛岡市で町の魅力発信を行った活動について、12月12日に報告会が行われました。生徒たちは、農業・水産・商工の各班に分かれて学びを整理し、町の総合開発振興計画とも紐づけながら成果発表。町を盛り上げるためのアイデア・情報発信の強化等について岡嶋町長や毛利教育長に提案し、生徒たちの率直な意見に感嘆の声があがりました。